

指定管理者評価シート(平成24年度)

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市日進公園コミュニティセンター
(2)施設概要	さいたま市日進公園コミュニティセンター ①所在地 さいたま市北区日進町1丁目312番地2 ②施設の設置目的 市民のコミュニティ活動の施設として設置 ③施設の概要 【開館】昭和45年6月1日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上2階建 【敷地面積】762.53㎡ 【延床面積】629.73㎡ 【主要施設】体育室(定員50名)、調理室(定員25名)
(3)指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団
(4)指定期間、指定管理料	①指定期間 平成23年4月1日～平成28年3月31日 ②指定管理料 平成22年度35,494千円 平成23年度 28,527千円 平成24年度 28,527千円
(5)施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 【利用件数】2,823件(前年度 2,169件) 【利用人数】21,230人(前年度 20,576人) 【稼働率】73.1%(前年度 63.2%) 【利用率】44.8%(前年度 34.8%) ◇業務実施状況 ・コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業の企画及び実施 ・コミュニティ活動等の情報提供・相談対応 ・施設の貸し出し ②維持管理業務の状況 ・施設、設備等の保守管理及び修繕を実施 ③その他(自主事業等) 【自主事業】 ・社会保険労務基礎(24)、旅行で役立つ英会話講座(18)等、各種講座を開催 ※()内の数字は、参加人数
(6)収支状況	①収入 ・指定管理料 28,527千円 (前年度 28,527千円) ・文化事業収入 625千円 (前年度 663千円) ・その他収入 148千円 (前年度 129千円) ②支出 ・人件費 20,066千円 (前年度 20,235千円) ・事務費 80千円 (前年度 67千円) ・施設管理費 6,764千円 (前年度 5,967千円) ・文化事業費 2,139千円 (前年度 2,181千円)
(7)その他	地域連絡協議会を年2回開催し、地域コミュニティの推進と住民福祉の向上を図るとともに、同協議会にて提案された意見・要望などを生かし、市民ニーズに即応した円滑な施設運営を行ってまいりました。

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業の企画及び実施	各種講座や防犯講習会等を開催したほか、コミセンまつりや、コンサートなど、合計32事業を実施し、1970名の参加者を得ました。 また、利用団体の活動内容を記載した「チラシセッション」を市民活動サポートセンターと協働開催しました。

コミュニティ活動等の情報提供・相談対応事業	事業団ホームページや事業団情報誌SaCLaの発行により、施設で実施する講座等を紹介するとともに、コミュニティセンターだよりを月1回発行し、施設の利用情報や、施設を取り巻く地域の情報を掲載し、市民への情報提供に努めました。 また、施設利用に関する案内以外にも積極的に対応するため、市民相談コーナーを設置し、問題解決のための情報を提供するとともに、関係機関の紹介を速やかに行いました。
施設の貸出	パソコンが苦手な方のために予約を補助、代行するとともに、接遇研修の受講等を生かし、丁寧な接客を心がけ、施設利用者及び利用率の増加に努めました。 また、利用する施設以外のコミュニティ施設で申請・入金ができる「他館申請」サービスにおいては、合計で3,699件、3,762,870円を取扱いました。
施設維持管理	指定管理協定書の維持管理計画表に基づき、施設・設備等の保守点検や清掃を実施するとともに、適切な修繕を行い、安全かつ快適な環境整備に努めました。 また、電気・水道・ガス等の省エネに取り組み、光熱水費の縮減を図りつつ、管理運営に必要な物品等について、できる限り再生品を購入するなど、環境負荷の低減に努めました。
市施策事業との連携	「おはなし会」を、さいたま市西部図書館との共催事業として開催し、連携を図りました。
利用者満足度調査	施設利用者には「職員の対応」・「施設・設備」等について、講座等参加者には「講座内容」・「今後の希望」等について、それぞれアンケート調査を実施し、利用者の満足度向上に向けて改善を図りました。 また、アンケート結果や改善内容については、自由に閲覧できるように受付窓口に設置しました。

3. 評価

(1)指定管理者による評価

40年以上にわたり労働施設として培われてきた歴史を踏まえながら、地域の特性を考慮し、利用者並びに関係機関との地域交流の拡充を目標に施設管理運営に努めました。
今後においては、地域のためのコミュニティ施設として、すべての市民に平等に利用いただけるように、ユニバーサルデザイン、ユニバーサルサービスを心がけるほか、以前より実施しておりました職業生活と家庭生活との調和に必要な相談業務の充実を図ってまいります。

(2)さいたま市の評価(評価担当課:市民・スポーツ文化局市民生活部コミュニティ推進課)

総合評価 (B) ※A~D

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進等に関する取り組み

- ・市民ニーズを積極的に施設運営に取入れ、市民サービスの向上に努めている。
- ・事業団ホームページ、コミュニティセンターだより等を活用し施設の利用情報だけでなく地域の情報発信も行うことで、市民への情報発信の充実や施設の利用促進を図っている。

②経費の削減に関する取組み

- ・照明の間引き、必要最小限の空調等、経費削減に努めている。

③適正な管理運営の確保に関する取組み

- ・関係法令、仕様書を遵守した管理を実施している。継続して全職員対象に接遇研修を実施している。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、3つのコア機能(生涯学習・地域交流・地域支援)の充実と市民との協働が図れるよう、コミセンまつりをはじめとする自主事業の積極的な展開を行うよう指導していく。